



USSグループは、中古車流通総合企業として社会に貢献し、お客様や株主、地域社会に信頼される企業を目指して事業を行っています。事業活動にあたりましては、当社の経営の根幹をなす経営方針および企業理念を念頭に、日々成長発展していきながら、社会に貢献してまいります。その実現にあたって、お客様と社員に対してUSSグループに求めるものと期待することを適切に把握し、地域や社会への貢献を行うことが不可欠と考えています。

お客様 とともに

オートオークションは、「出品してくださる会員」と「落札してくださる会員」がいて初めて成立します。このため、会員企業にとって利用しやすい「商いの場」を提供することが当社にとっての大きな責務となります。さらに、オートオークションで取引された中古車は最終的にエンドユーザーの元に届くということを忘れてはならないと、強く認識しています。エンドユーザーの安全・安心を守るためには、当社に出品された車両の状態を正確に検査し、適正価格で流通できるようにすることが重要です。会員企業と消費者の双方から信頼される中古車流通市場の創造を実現すべく、当社は業界をリードし、積極的に取り組んでいきます。

公平・公正で信頼性の高いオートオークションの実現

会員企業にとって利用しやすい「商いの場」を提供することが当社にとっての大きな責務であるとともに、オートオークションで取引された中古車に乗られるエンドユーザーの安全・安心を守るために、出品された車両の状態を正確に検査し、適正価格で流通できるようにすることが重要と考えます。

出品車両データの適切な管理に対する取り組み

車両検査にあたって、独自の厳正な検査基準で10段階の評価点をつける方式を採用。各会場では、当社独自の資格を取得した車両検査員が検査を担当しています。検査結果はデータベース化され、リアルタイムの情報検索が可能となっています。



オートオークションにおける不正取引の防止に対する取り組み

創業以来、常に「公平・公正」を理念としてオートオークションの運営を行っており、独自の監視システムなどを通じて適正に取引がされているか厳重に管理しています。

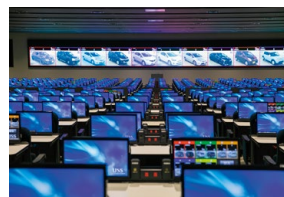
会員情報の適正管理に対する取り組み

当社のオートオークションは会員制であり、会員の多くは中古車販売業を営んでいます。これらの会員の情報には個人情報が含まれているため、個人情報保護方針に基づいた厳正な管理を行っています。

利用しやすいオートオークション会場づくりに対する取り組み

●3種類の参加方法

当社のオートオークションは、全国19拠点の会場で開催される現車オートオークション「USSオートオークション」と、衛星TV専用端末機を使ってセリに参加する「衛星TVオークション」、インターネット回線を介してセリに参加する「USSインターネットライブ」の3種類の参加方法があります。全国の現車オートオークション会場では週1回セリが行われ、会員が実際に出品車両を下見・確認できるようになっています。



USSオートオークション



衛星TV専用端末機

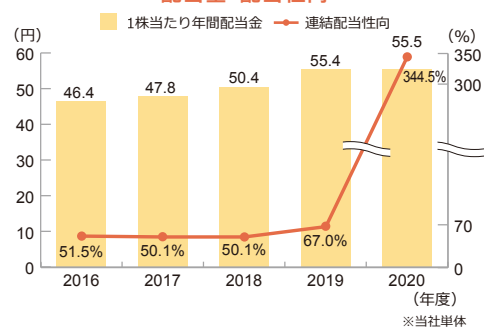
株主
投資家
とともに

株主・投資家の皆様のご支持と信頼に応えるため、企業価値向上に努めます。適切な情報開示とコミュニケーション活動を積極的に推進しています。

利益還元について

当社は、安定的な配当の維持および適正な利益還元の観点から、業績に連動した配当政策として連結配当性向を指標に用いており、2020年3月期より連結配当性向55%以上を配当に関する基本方針としております。

配当金・配当性向



2020年度の主な取り組み

●株主総会(2020年6月23日)

第40期定時株主総会は、ハイブリッド参加型バーチャル株主総会を実施しました。



株主総会の様子

議決権行使比率
87.9%

●機関投資家アナリストとの対話

個別ミーティング 148社

カンファレンス 12社

合計 延べ160社

●個人投資家との対話

個人投資家を対象とした
会社説明会 12回

※決算説明会はオンラインにて2回開催いたしました。

社員 とともに

USSグループの成長性や競争力を支えているのは、一人ひとりの社員です。このため、社員が持てる能力を最大限に発揮し、積極的に業務を遂行できる環境を整えています。また、社員が安心して働くことができ、互いに尊重し合いながら能力を伸ばすことができるような職場づくりや評価・処遇制度の構築にも力を入れています。

公平な評価・処遇

地域を重視した採用

全国にオートオークション会場を持つ当社では、地元から社員を雇用することで地域の活性化に貢献したいという思いから、採用にあたって各事業所で1次面接を行う方式をとっています。その後、本社での面接を経て、各地域で働けるように配属することを大前提としています。

人権の尊重

USSグループは、企業の構成員として、互いに人種、民族、国籍、性別、宗教、信条、障がいの有無、性的指向・ジェンダーアイデンティティなどによって差別してはならないことを「USS行動・倫理規範」で明文化し、徹底を図っています。また、USSグループの事業は日本国内でのオートオークション会場運営が中心であるため、児童労働・強制労働は起こりにくい環境にあり、現在のところ児童労働・強制労働の発生は確認されていません。人権侵害や差別、児童労働・強制労働の事案を未然に防ぐために、日常の業務点検の中でチェックを行っています。また、もし社員が違反を発見した場合には、内部通報制度「USS企業倫理ヘルプライン」を通じて通報できる体制を整えています。2020年度は、グループ内で人権侵害・差別に関する重大な違反の発生はありませんでした。

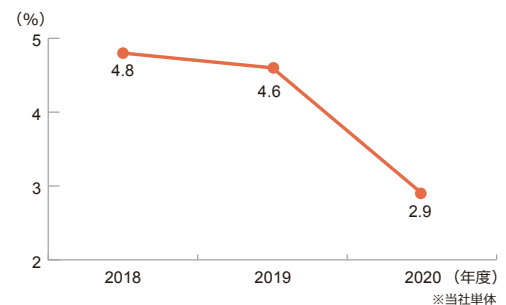
男女の機会均等

USSグループでは、性別にかかわらず雇用機会や待遇における公平の実現に努めています。採用および昇格・昇給において、性別による差別はなく、将来性の高い人材を多数採用するとともに、中途・新卒にかかわらず、優秀な人材に対しては積極的に登用する機会を提供する姿勢を徹底しています。また、当社の役員のうち、1名（役員のうち女性の比率9.1%）が女性の社外取締役です。

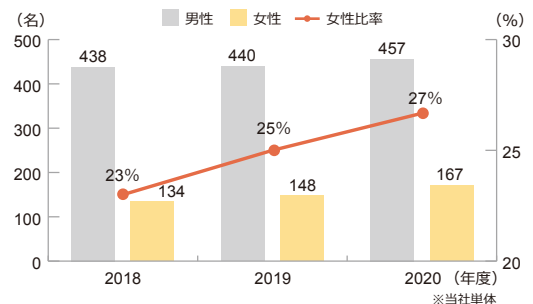
給与体系

USSグループでは、各地域で定められた最低賃金を上回る給与を支払うことを遵守しています。また、社員の積極性を高く評価し、その提案を経営に活かすことを目指しています。2014年には、人材確保や社員のキャリアアップを目的として、実力重視型の人事・給与制度を制定しています。当社の2020年度の平均年間給与は616.9万円でした。

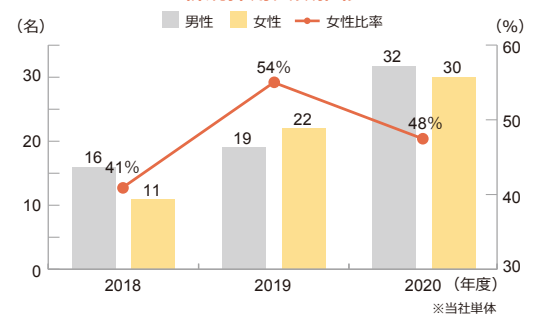
従業員の離職率推移



従業員人数推移



新規採用人数推移



従業員平均年齢

	2018年度	2019年度	2020年度
全体	39.3歳	39.4歳	38.9歳
うち男性	40.8歳	41.1歳	41.2歳
うち女性	34.6歳	34.2歳	32.6歳

従業員平均勤続年数

	2018年度	2019年度	2020年度
全体	12.6年	13.1年	13.0年
うち男性	13.7年	14.4年	14.6年
うち女性	8.8年	9.4年	8.8年

教育・研修の充実

新入社員教育

入社時に、業界知識やビジネスマナー、業務知識を学ぶ新入社員研修を実施しています。その後、若手の先輩社員が担当（メンター）となり、日常業務の指導や、社会人生活の不安・悩みに対するサポートを行います。

管理職向け研修

次長以上を対象としたマネジメント研修では、オートオークションの運営に関する考え方や目標の設定などに関して議論を行うほか、外部講師を招いた講演会なども開催しています。

接客マナー・身だしなみ教育

「USSお客様サービスの基本」として掲げる、(1)身だしなみ、(2)笑顔、(3)あいさつ、(4)言葉づかい、(5)電話対応の5項目について、具体的なルールや手順を定めて励行。また、身だしなみについては、各職場で毎週1回、部長クラスまでを対象としてチェックを実施。結果は、人事考課にも反映しています。

働きやすい職場づくり

長時間労働対策

USSグループでは、繁忙期における長時間労働を削減し、働きやすい職場を目指して、残業の管理を徹底してきました。長時間労働を防止・改善するため、業務の効率化やシフト制を導入するほか、会場ごと、子会社ごとの労働時間について取締役会等で報告を行うとともに、必要に応じて対策を協議しています。

休暇の取得

年次有給休暇取得率

2018年度	2019年度	2020年度
54.8%	50.0%	50.6%

労働安全衛生

USSグループが持続的に発展するためには、社員一人ひとりの健康・安全の確保が不可欠です。このため、全社員を対象とした定期健康診断の実施に加え、45歳以上の社員に対しては、会社が費用を負担して、定期健康診断よりも検査項目数が多い付加検診の受診を義務付けております。今後も積極的に社員の健康維持・増進の支援に取り組むとともに、良好な職場環境の維持や、社員の安全確保を実現していきます。

ハラスメントの防止

USSグループでは、「セクシュアルハラスメントの防止に関する規程」および「パワーハラスメントの防止に関する規程」を整備し、全社員に周知徹底しています。また、ハラスメントに関する相談および苦情処理の窓口として、「USS企業倫理ヘルプライン」を設け、相談または苦情の申し出があった場合に、必要な措置を講ずることができる体制を構築しております。

車両検査員の教育・育成

オートオークションは出品車両の検査を正確に行うことが最重要の課題です。全国各地の会場で判断に差がないよう、一定の基準で高い精度の検査が必要です。当社では、車両評価・検査技術の向上と均質化を目指し、独自の「検査員資格制度」を2006年に制定。検査員に対して年1回の実技試験を実施し、1～4級の資格を定めています。また、検査員の指導・育成と検査員資格制度の運営にあたるインストラクターとトレーナーを、インストラクターは全国の各ブロックに1名ずつ、トレーナーは各会場に1名ずつ配置し、車両検査レベルの均質化に努めています。



月間平均残業時間（目標：月間20時間以内）

2018年度	2019年度	2020年度
25.4時間	26.0時間	17.7時間

2020年度の月間平均残業時間は17.7時間となり、2019年度の26.0時間から8.3時間減少しました。引き続き、月間20.0時間以内を目標として、業務の効率化や先進技術の導入により、働きやすい職場環境づくりを進めてまいります。

育児休暇取得者数

2018年度	2019年度	2020年度
1名	11名	10名

衛生委員会

USSグループでは、職場における安全衛生の向上を目的として、社員50名以上の事業所に「衛生委員会」を設置。衛生委員会は原則として月1回開催し、各事業所において社員の健康を維持するための対策や衛生に関する事項を審議しています。

地域や 社会への 貢献

当社は、企業理念の中で「地域への貢献」を掲げ、地域社会と積極的に関わり、良き企業市民として地域の振興・発展に貢献することを目指しています。当社のオートオークション会場が地域に存在することで、自動車のリユース・リサイクルが効率よく行われるようになり、中古車関連ビジネスの活性化・ビジネスチャンスの拡大につながります。また、地域に雇用を創出するとともに、自治体に対する納税の義務を果たすことで、地域の振興に貢献し、共存共栄を果たすことができると考えています。

オートオークション会場での取り組み

オートオークション会場は巨大な施設であるため、当社では工業地域に用地を確保して建設する戦略をとっており、地域住民の皆様の生活にできるかぎり影響を及ぼさないよう配慮しています。会場には多くの来場者や大型キャリアカーの往来があることから、事故の防止にも努めています。地域住民の皆様からご意見・ご指摘をいただいた際には、その声を真摯に受け止め、できるかぎりの改善をしています。各会場の状況に合わせた対応を行い、地域の皆様から信頼される会場づくりを目指します。



大型キャリアカー

地域活動への参加

USSグループでは、オートオークション会場などの事業拠点が立地する地域企業と連携して、よりよい地域づくりのための議論や清掃活動などに参加しています。また、町内会や地域のお祭りといったイベントにも協力し、地元との関係を深めています。